#### 博士前期課程

# (1) 英語英米文学専攻

【専攻分野別履修モデル】

【	【専攻分野別履修モデル】				
専攻 分野	専攻分野細目	履修科目(例)			
		A群:英文学研究より、それぞれ同名の1、2を履修し、計4科目以上			
		B群:英文学演習より、それぞれ同名の1、2を履修し、計4科目以上			
	英文学専攻	C群:英国戯曲特論、イギリス小説特論等より、4科目以上			
英		<参考> 英文学研究(A群)、英文学演習(B群)の履修に加えて、専攻の関連分野の興味に応じて			
米		A群、B群より選択履修することが望ましい。(これらのほか4科目以上選択履修)			
文		A群:米文学研究より、それぞれ同名の1、2を履修し、計4科目以上			
学		B群:米文学演習より、それぞれ同名の1、2を履修し、計4科目以上			
	米文学専攻 C群:アメリカ詩特論、アメリカ小説特論等より、4科目以上				
		〈参考〉 米文学研究(A群)、米文学演習(B群)の履修に加えて、専攻の関連分野の興味に応じてA群、B群より選択履修することが望ましい。(これらのほか4科目以上選択履修)			
	英語学専攻	A群:英語学研究または英語教育研究より、それぞれ同名の1、2を履修し、計4科目以上			
		B群:英語学演習または英語教育演習より、それぞれ同名の1、2を履修し、計4科目以上			
英語学		C群:言語文化論、社会言語学、英語教育学特論等より、4科目以上			
学	(英語教育学を含む)	<参考> 専ら <u>英語教育学</u> に興味のある者は、英語教育研究Ⅰ-1、2(言語心理)、英語教育研究Ⅱ- 1、2(言語教育)(A群)、英語教育演習Ⅰ-1、2(言語心理)、英語教育演習Ⅱ- 1、2(言語教育)(B群)、さらに英語教育学特論Ⅰ・Ⅱ及びEnglish Communication (C群)を履修科目のうちに入れるのが望ましい。(これらのほか4科目以上選択履修)			

# (2) 社会学専攻

#### 【専攻分野別履修モデル】

専 攻 分 野	1 年目履修科目(例)	2年目履修科目(例)
	A群:社会学研究	A群:社会学研究
	I·Ⅱ·Ⅲ·Ⅳ·Ⅴ•Ⅵより、それぞれ同名の	I·Ⅱ·Ⅲ·Ⅳ·Ⅴより、それぞれ同名の
	1、2を履修し、計4科目	1、2を履修し、計2科目
	B群:社会学演習	B群:社会学演習
	I·Ⅱ·Ⅲ·Ⅳ·Ⅴ·Ⅵより、それぞれ	I·Ⅱ·Ⅲ·Ⅳ·Ⅴ·Ⅵより、それぞれ
	同名の1、2を履修し、計4科目	同名の1、2を履修し、計2科目
社 会 学	C群:社会学特講 I • Ⅱ	C群:社会学特講 I • Ⅱ
	社会人類学特講	社会人類学特講
	図書館情報学特講	図書館情報学特講
	公共図書館論	公共図書館論
	学校図書館論	学校図書館論
	教育学特講	教育学特講
	教育実践学特講	教育実践学特講
	図書館情報メディア論	図書館情報メディア論
	より2科目	より2科目
	A群:社会福祉学研究	A群:社会福祉学研究
	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲより、それぞれ同名の	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲより、それぞれ同名の
	1、2を履修し、計4科目	1、2を履修し、計2科目
	B群:社会福祉学演習	B群:社会福祉学演習
	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲより、それぞれ同名の	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲより、それぞれ同名の
	1、2を履修し、計2科目	1、2を履修し、計2科目
社 会 福 祉 学	C群:社会福祉学特講Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	C群:社会福祉学特講Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
	社会人類学特講	社会人類学特講
	図書館情報学特講	図書館情報学特講
	公共図書館論	公共図書館論
	学校図書館論	学校図書館論
	教育学特講	教育学特講
	教育実践学特講	教育実践学特講
	図書館情報メディア論	図書館情報メディア論
	より2科目	より2科目

# 【専攻分野別履修モデル】

欧米文化	日本文化	アジア文化
《A • B群》	《A • B群》	《A・B群》
比較日本文化研究 [ -1・2 (思想)	比較日本文化研究Ⅱ−1・2(文学)	日本周辺文化研究 [ -1・2(近代中国)
比較日本文化演習 I -1・2 (思想)	比較日本文化演習Ⅱ−1・2(文学)	日本周辺文化演習 [ -1・2(近代中国)
比較日本文化研究Ⅱ−1・2(文学)	日本文化研究 [ 一1・2(中世)	日本周辺文化研究IVー1・2(古代中国)
比較日本文化演習Ⅱ−1・2(文学)	日本文化演習 [ -1・2 (中世)	日本周辺文化演習IV-1・2(古代中国)
比較日本文化研究Ⅲ−1・2(欧米史)	日本文化研究Ⅱ−1・2(近世)	日本周辺文化研究Ⅱ-1・2(朝鮮半島)
比較日本文化演習Ⅲ-1・2(欧米史)	日本文化演習Ⅱ−1・2(近世)	日本周辺文化演習Ⅱ−1・2(朝鮮半島)
比較日本文化研究Ⅳ-1•2(宗教)	比較日本文化研究 I 一1・2(思想)	日本文化研究 I ー1・2(中世)
比較日本文化演習Ⅳ-1・2(宗教)	比較日本文化演習 I -1 • 2 (思想)	日本文化演習 [ -1・2 (中世)
比較日本文化研究Ⅵ-1・2(表象文化)	比較日本文化研究V-1・2(民族誌学)	日本文化研究Ⅱ -1・2(近世)
比較日本文化演習Ⅵ-1・2(表象文化)	比較日本文化演習V-1・2(民族誌学)	日本文化演習Ⅱ-1・2(近世)
	比較日本文化研究VI-1 • 2 (表象文化)	日本周辺文化研究Ⅲ-1・2(東南アジア)
	比較日本文化演習VI-1・2(表象文化)	日本周辺文化演習Ⅲ-1・2(東南アジア)
《C群》	《C群》	《C群》
比較フランス文化特講Ⅰ・Ⅱ	日本古代文化特講 I • II	中国古代文化特講Ⅰ•Ⅱ
比較アメリカ文化特講Ⅰ・Ⅱ	日本近代文化特講Ⅰ・Ⅱ	国際交流論特講Ⅰ・Ⅱ
文化人類学特講 Ⅰ・Ⅱ	文化人類学特講 Ⅰ・Ⅱ	

比較史学	比較文学	日本語教育学
《A·B群》	《A • B群》	《A • B群》
比較日本文化研究Ⅲ−1・2(欧米史)	比較日本文化研究 [ 一1•2 (思想)	日本語教育学研究 [ -1•2
比較日本文化演習Ⅲ−1・2(欧米史)	比較日本文化演習 [ 一1・2 (思想)	日本語教育学演習 [ -1・2
日本文化研究 [ -1・2 (中世)	比較日本文化研究Ⅱ−1・2(文学)	日本語教育学研究Ⅱ−1・2
日本文化演習 [ -1・2 (中世)	比較日本文化演習Ⅱ−1・2(文学)	日本語教育学演習Ⅱ−1・2
日本周辺文化研究Ⅱ−1・2(古代中国)	日本文化研究Ⅱ−1・2(近世)	日本周辺文化研究 I -1・2(近代中国)
日本周辺文化演習Ⅱ−1・2(古代中国)	日本文化演習Ⅱ−1・2(近世)	日本周辺文化演習 I -1・2(近代中国)
比較日本文化研究Ⅳ-1 • 2 (宗教)	比較日本文化研究V-1・2(民族誌学)	日本周辺文化研究Ⅱ−1・2(朝鮮半島)
比較日本文化演習Ⅳ-1・2(宗教)	比較日本文化演習V-1・2(民族誌学)	日本周辺文化演習Ⅱ−1・2(朝鮮半島)
	比較日本文化研究Ⅳ-1•2(宗教)	日本周辺文化研究Ⅲ-1・2(東南アジア)
	比較日本文化演習Ⅳ-1・2(宗教)	日本周辺文化演習Ⅲ-1・2(東南アジア)
《C群》	《C群》	《C群》
比較アメリカ文化特講Ⅰ・Ⅱ	比較フランス文化特講Ⅰ・Ⅱ	比較言語特講Ⅰ・Ⅱ
日本近代文化特講 I • II	日本古代文化特講Ⅰ・Ⅱ	日本語学特講 I (対照言語学)
日本古代文化特講 Ⅰ・Ⅱ	国際交流論特講Ⅰ・Ⅱ	日本語学特講Ⅱ(社会言語学)
中国古代文化特講Ⅰ・Ⅱ	文化人類学特講Ⅰ・Ⅱ	応用言語学特講 I • Ⅱ